

## カリフォルニアレーズン市況

### ※USAからの輸出実績推移

レーズン協会(RAC)の船積み資料によりますと、レーズン年度開始月の2012年8月から2013年1月末まで6ヶ月間の出荷実績は対前年比で輸出(-10%)、アメリカ国内(-2%)、全販売量(-5%)と引き続き大幅な減少となっています。

継続的なレーズン原料価格(フィールドプライス)の値上げに伴い、各パッカーからのオファー価格も上昇しており、販売数量は前年割れが続いています。特に景気が低迷しているヨーロッパ市場の減少のみならず、最大の輸出先である日本向けの販売も前年割れで推移している状況です。

### USAからの輸出実績推移

(単位:ショートトン)

	2012/8/1~2013/1/31	2011/8/1~2012/1/31	増減
デンマーク	1,414	2,052	-31%
ドイツ	5,310	5,824	-9%
イギリス	5,730	6,649	-14%
ヨーロッパ合計	21,746	25,357	-14%
メキシコ	1,654	2,314	-29%
ラテンアメリカ合計	3,537	4,226	-16%
オーストラリア	1,234	5,543	-78%
中国	5,407	6,011	-10%
日本	9,205	9,578	-4%
韓国	2,792	1,759	59%
台湾	2,615	2,298	14%
アジア他合計	31,915	34,310	-7%
輸出合計(カナダ含まず)	62,105	69,071	-10%
US・カナダ販売量合計	94,010	95,888	-2%
全販売量	151,209	159,781	-5%

出典:RAC Comparative Commercial Raisin Shipment Data

### ※2012年輸入通関統計

2012年の輸入通関統計が発表となりました。今期のアメリカ産レーズンの輸入量は2万5,366トンと、2年連続の減少となっています。全レーズンの輸入量は2万8,694トンとなり、アメリカ産の比率は88.4%となっています。引き続きアメリカ産レーズンのシェアは高水準を維持していますが、昨今の価格高騰により使用量の減少が顕著となりつつある状況です。

また、ここ数年の原料高騰を相殺していた為替が、昨年末より大きく円安ドル高(80円⇒93円)に振れており、最終的な販売価格では20%前後の値上げが避けられない状況となり、今後の輸入量、及び販売数量に大きな影響を与えるものと考えられます。